



エコパートナーシップうじたわら

うじたわらの^{もっ}木くん

～茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまら～

発行日：平成19年1月24日（第13号）

編集・発行：エコパートナーシップうじたわら広報部会
事務局 TEL (88) 6635 FAX (88) 3231

脱温暖化行動キャンペーン～地球の未来にやさしい風を～

2月は『脱温暖化行動キャンペーン』期間

〈家庭、職場、あらゆる場所で、「もったいない」の心で取り組むCO₂-10%〉

1997年、先進国の温室効果ガスの削減を定めた「京都議定書」が採択されました。この中で日本は、2008年から2012年までの間に、1990年比で温室効果ガスを6%削減する義務が課せられました。採択されたにも関わらず、世界最大の二酸化炭素排出国であるアメリカ合衆国等が締結を見送ったりしたため、「京都議定書」は発効されないままになっていました。それでもここに来て、ロシア連邦が批准したことにより、ようやく2005年2月16日に発効されました。

しかし「京都議定書」が発効されたにも関わらず、我が国の2004年度の温室効果ガス排出量は減少どころか、逆に7.5%も上昇しています。（政府の地球温暖化対策推進本部資料より）

地球温暖化問題は、私たち一人一人が真剣に取り組まなければならない人類共通の課題です。

京都は、地球温暖化防止の国際的な取り決めである京都議定書誕生の地です。京都で生きる私たちは、全国、全世界に先駆けて未来に負の遺産を残さないよう、地球温暖化防止に取り組む責任があります。

そのため京都では、「脱温暖化行動キャンペーン京都ネットワーク」を作り、平成19年2月の1ヵ月間、府内全域で、CO₂マイナス10%に向けた取組を自ら宣言し、実践する「脱温暖化行動キャンペーン」を展開します。エコパートナーシップうじたわらもこれに賛同します。

もう一度、私たちの生活を見つめ直し、地球温暖化防止のために共に行動しましょう！！

具体的な脱温暖化への取り組み

事業所での取り組み	家庭での取り組み	エコドライブの取り組み (事業所・家庭の両方)
<p>CO₂削減のために、エコアクションを実践します</p> <p>①できるだけ公共交通機関や自転車を利用します。</p> <p>②昼休みはオフィスの(部分)消灯をします。</p> <p>③OA機器はこまめに電源を切ります。</p> <p>④ガス調理器具、給湯器等は適正に使用します。</p> <p>⑤両面コピーで紙の使用量を削減します。</p> <p>⑥ごみの分別をします。</p> <p>⑦暖房設定温度は20℃以下にします。</p> <p>⑧ウォームビズを実践します。</p> <p>⑨商品の包装を簡易にします。</p> <p>⑩残業時間の短縮を心がけます。</p>	<p>CO₂削減のために、エコライフを実践します</p> <p>①厚着をして暖房を1℃下げます。(目標20℃)</p> <p>②風呂の残り湯を洗濯に使います。</p> <p>③地場産野菜を選んで買います。</p> <p>④旬の食材を選びます。</p> <p>⑤使わない部屋の電気は消します。</p> <p>⑥シャワーを流しっぱなしにしません。(1分短縮)</p> <p>⑦厚手で長めのカーテンを使います。</p> <p>⑧公共交通機関や自転車を利用します。</p> <p>⑨何度も利用できる容器を使った商品を選びます。</p> <p>⑩マイバックを持ち歩きレジ袋を断ります。</p>	<p>エコドライブを実践します</p> <p>①アイドリング・ストップを実践します。(5秒で省エネ!)</p> <p>②不要な荷物は下ろします。</p> <p>③アクセルはゆっくり踏み込みます。</p> <p>④余裕を持った車間距離を保ちます。</p> <p>⑤通行を妨げる場所には駐車しません。</p>



脱温暖化行動キャンペーン京都ネットワークホームページ

<http://www.datsuondanka.org/>

👉 『省エネゲーム』を開催します👈

〈省エネゲームで、地球を守るキーワードを見つけよう！〉

地球を取り巻く環境が悪くなっていると叫ばれ久しくなります。環境問題は地球上で生活する、我々全員の命にかかわる問題です。森林がどんどん消え、南極の氷が少しずつ溶け始めています。地球のあちこちで、確実に赤信号が点滅しており、一日も早い解決が望まれます。

しかし、昨年度の二酸化炭素の排出量は減るどころか、増え続けています（エコパートナーシップ通信11号参照）。特に家庭での排出量の増加が目立ちます。

身近な生活の中に、命に関わる環境の問題を解決するキーワードがいっぱいあるのに、「分かりにくいから」「知らなかった」等の理由で、みすみす地球環境を悪化させているのは非常にもったいないと思われまます。

そこでエコパートナーシップうじたわらでは、楽しい省エネゲームを通じて、地球を守るキーワードを見つけてみよう、と、下記の内容で研修会を開催します。研修会といっても、難しく考えず、ゲーム方式の楽しいものですので、子供同伴での参加もまったく問題ありません。

多数参加いただいて、地球を守るキーワードをみんなで発見してみませんか。

日 時 : 平成19年3月8日(木) 午後7時～

場 所 : 宇治田原町総合文化センター 第3研修室

内 容 : 『省エネゲーム～これぞ究極の地球温暖化防止法～』

講 師 : 京都府地球温暖化防止活動推進センター 木原コーディネーター

そ の 他 : 参加料無料、参加申込み不要、会員以外でも参加可

☆エコパートナーシップうじたわら入会のご案内☆

◆会員の区分

- ・個人会員＝町民、町内への通勤・通学者、環境に関心のある人
- ・団体会員＝町内で活動する団体及び法人
- ・賛助会員＝本会の趣旨に賛同し、活動を支援する個人・団体及び法人

◆会 費

- ・個人会員・団体会員については、無料です。
- ・賛助会員については、活動支援金として年額1口5,000円の会費を募ります。

◆入会の方法

- ・入会申込書に必要事項を記入し、事務局に申し込んでください。

◆部 会

- ・広報部会…会報誌の発行、活動報告書の作成、イベント等の啓発
- ・自然・生活環境部会…河川や動植物の学習会、自然観察ファミリーハイキング開催
- ・循環型社会・地球温暖化防止部会…生ごみ処理機の普及啓発、環境家計簿の普及等

応募先・お問い合わせ先：エコパートナーシップうじたわら事務局

(宇治田原町循環型社会推進室内)

〒610-0289 京都府綴喜郡宇治田原町大字荒木小字西出10

TEL 0774-88-6635 FAX 0774-88-3231

Eメール：junkan@town.ujitawara.kyoto.jp



茶文化の源 水・緑・生命の環^わを育む和みのまち 宇治田原